

10月10日(土) 9:30~10:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
	一般講演 〈ホットイシュー〉 イノベーション・システムの変遷と今後の展望①	一般講演 〈ホットイシュー〉 イノベーション人材の育成と確保①	一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)①	一般講演 〈ホットイシュー〉 コミュニティ型イノベーションの可能性と課題①	一般講演 〈ホットイシュー〉 イノベーション・エコシステム形成のためのアイデア創出と新事業開発の手法	一般講演 〈ホットイシュー〉 大学・公的研究機関におけるイノベーションに向けた研究開発戦略①	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化) ①	一般講演 研究・イノベーション政策①	一般講演 分析と評価①	
	座長 伊神正貴	座長 小林淑恵	座長 福田佳也乃	座長 奥和田久美	座長 澤谷由里子	座長 丸山浩平	座長 小笠原 敦	座長 齋藤裕美	座長 山下泰弘	
9:30	1A01 地域科学技術イノベーション・システムの変遷と今後の展望 ○岡本信司(文科省)	1B01 ITサービス管理におけるDevOpsとITILに関する一考察 ○本田祐吉(エヌアイシー・ネットシステム)	1C01 技術開発における過去の成功とパフォーマンスの低下 ○吉岡(小林)徹, 渡部俊也(東大)	1D01 イノベーションアーキテクチャ(IA)からみる認知症を取り巻く社会課題への取組みの構造 ○岡田 誠, 五十嵐洋一郎, 原田博一(富士通研究所), 庄司昌彦(国際大), 徳田雄人(認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ), 井庭 崇(慶大)	1E01 変わるべき製造業、変わるべきサービス業 ○澤谷由里子(早大)	1F01 大学におけるハッカソン実施の試み—ハッカソン研究会の活動— ○木戸冬子(東大), 平本健二(内閣官房/東大)	1G01 グローバル・ニッチトップ企業の企業タイプの種類化 ○吉村哲哉(三菱総研)	1H01 日本社会の特性および社会的受容性の観点から見たイノベーション政策のデザイナー—「自動走行システム」を事例として— ○姜 娟, 和田雄志(未来工研)	1I01 先端医療におけるレギュラトリーサイエンスの発生過程に関する研究 ○石田 瑞, 加納信吾(東大)	
9:45	1A02 中小企業のイノベーションの特徴とイノベーション・プラットフォーム—JST地域イノベーション創出総合支援事業の検証 ○原陽一郎(東京総研), 広田秀樹(長岡大)	1B02 “多能工型”研究支援人材育成コンソーシアム事業の取り組みについて ○伊藤正実(群馬大)	1C02 研究開発する中小企業の高収益性 ○能見利彦(経産省)	1D02 プロトタイプینگスタジオを併設するCBPR拠点の検討 ○前波晴彦, 三浦政司(鳥取大)	1E02 顧客満足に向けたリーンな新製品開発:日本企業の潜在力評価 ○馬場靖憲(東大), 柴田友厚(東北大), 七丈直弘(NISTEP), 西山浩平(CUUSOOSYSTEM), Rajendra Mayoran(GEジャパン)	1F02 産総研における研究開発評価 ○平栗洋一, 秋道 斉(産総研)	1G02 グローバル・ニッチトップ企業の持続的成長メカニズムの解明—日独比較から日本企業への示唆— ○難波正憲, 福谷正信, 牧田正裕, 藤本武士(立命館アジア太平洋大)	1H02 環境規制とイノベーションに関する一考察—ステークホルダー参加型環境規制のケース— ○永里賢治(一橋大)	1I02 医学保健分野における研究生産の効率性と その要因についての実証分析—女性研究者割合、外部資金割合との関係— ○福澤尚美(NISTEP)	

10:00

10月10日(土) 10:00~10:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
10:00	<p>1A03 レギュラトリー・イニシアティブに関する研究—新技術に対応したルール組成の国際競争力の要因分析— ○加納信吾（東大）</p>	<p>1B03 効果的な産学連携・オープンイノベーションを推進する「事業プロデューサー」の役割とイノベーション推進組織のあり方 ○大津留榮佐久（福岡県産業・科学技術振興財団）</p>	<p>1C03 製造企業におけるサービス化と研究開発の収益性 ○玄場公規（法政大）</p>	<p>1D03 コミュニティにおけるアクションリサーチの体系化と課題 ○長島洋介（JST）</p>	<p>1E03 大阪大学産学連携制度10周年の考察（協働研究所運営の成果） ○中澤慶久（阪大／日立造船）、田中敏嗣、奈良敬（阪大）、後藤芳一（東大）</p>	<p>1F03 大型産学連携におけるプロジェクト・マネジメントの課題 ○新村和久（NISTEP）、永田晃也（九大）</p>	<p>1G03 ブラジルの自動車産業：部品・金型の現地調達・国際競争力について ○馬場敏幸（法政大）</p>	<p>1H03 物質・エネルギー収支からみた輸入水素の輸送効率に関する比較研究 ○常定 健，兒子英之，永山則之（岡山県工業技術センター），名取隆（立命館大）</p>	<p>1I03 産業技術総合研究所生命工学領域の研究活動について ○玉野上佳明，鎌形洋一，松岡克典（産総研）</p>	
10:15	<p>1A04 先端医療のレギュレーション策定における媒介機能の分析 ○林 裕子（山口大），加納信吾（東大）</p>	<p>1B04 共同研究開発におけるファシリテーターの役割 ○長田基幸（一橋大）</p>	<p>1C04 研究開発組織文脈（組織風土）の変革に対するサービス劇場モデルの適用 ○新村成彦，小坂満隆（北陸先端大）</p>	<p>1D04 コミュニティにおけるアクションリサーチを対象とした評価デザインと妥当性要件の考察 ○長島洋介（JST）</p>	<p>1E04 洞察プロセスの固有パターン分析による「才能」の再現可能性に関する基礎的研究 ○鈴木羽留香（立命館大）</p>	<p>1F04 センターオブイノベーション（COI）プログラムにおけるオープンイノベーションの実践に向けた研究開発マネジメント ○安西智宏，木村絃子（東大），林田稔，杉本貴志（川崎市産業振興財団），仙石慎太郎（東工大），木村廣道（東大）</p>	<p>1G04 Bassモデルを用いた日本国内外における天然ガス自動車普及に関する研究 ○祝 悦，時松宏治（東工大），松本光崇（産総研）</p>	<p>1H04 省庁横断的政策におけるフレミングの多様性がもたらす歪み—『バイオマス・ニッポン総合戦略』の事例— ○谷口 諒（一橋大）</p>	<p>1I04 研究開発プロジェクトにおける知財マネジメントに関する分析 ○井出陽子，一色俊之（NEDO）</p>	

10:30

10月10日(土) 10:30~11:15

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
10:30	1A05 日本企業におけるイノベーション概念 ○姜 娟, 平澤 洽 (未来工研)	1B05 ソニーにおけるイノベーションの再興 ○濱田初美 (立命館大)	1C05 特許データを用いた研究開発生産性に対する研究開発組織の分散/集中の効果分析 ○津田井克也, 勝本雅和 (京都市芸繊維大)	1D05 制約下における心豊かな暮らし方のシステム分析—身体制約を事例に— ○齋藤悠太, 古川柳蔵 (東北大)	1E05 討論	1F05 英国の新たな大学研究評価REFにおけるインパクトの分析 ○小林直人, 島岡未来子, 丸山浩平 (早大)	1G05 日本のサービスロボット事業の成功と失敗の要因: サービスロボット事業会社59社のインタビュー調査から ○石黒 周 (ブランドデザインワークス/千葉工大), Cristian Mejia, 櫻井良樹 (東工大), 松村 潔 (ジェムコ日本経営)	1H05 再生医療研究と幹細胞研究における研究分野の比較分析 ○伊東久仁, 加納信吾, 山中隆幸 (東大)	1I05 NEDOプロジェクト終了後の研究開発再開事例に関する研究 ○功刀 基, 植山正基, 一色俊之 (NEDO)	JWSE分科会企画セッション① 「未来に渡り女性エンジニアが輝く社会作り」 座長 鳥井弘之 基調講演 女性エンジニアが活躍する職場を作るには何が必要か ○水本伸子 (IHI) パネルディスカッション 未来に渡り女性エンジニアが輝く社会作りのポイント ○水本伸子 (IHI) ○鳥井弘之 (日経新聞社友/JST/テクノ未来塾/元東工大) ○宮浦千里 (農工大) ○椿美智子 (電通大) ○加々美勝久 (お茶の水大)
10:45	1A06 EU-FPにおけるイノベーション・システムの変遷—プログラム編成とプログラム設計をめぐる— ○Paveena Lalitnorasate (東工大/未来工研), 平澤 洽 (未来工研)	1B06 海外先端技術企業でのインターンシップで実践力を練磨 ○桑原 裕 (GVIN)	1C06 独創的な製品開発を可能にする研究組織とその運営に関する研究 ○大石英司 (名商大), 伊佐田文彦 (関西大)	1D06 開発・消費・障害当事者の協働による新分野創出—共用品の開発、普及、国際標準化の事例から— ○後藤芳一 (日本福祉大), 星川安之 (共用品推進機構)		1F06 革新的研究開発プログラムの制度・運営における課題: DARPA Robotics Challengeからの示唆 ○小山田和仁 (政研大)	1G06 製造業中小企業の新規事業の好機認識の促進要因について ○大谷隆児, 名取 隆 (立命館大)	1H06 超高齢化社会における持続的な労働力の確保に向けたうつ病対策 ○重茂浩美 (日本医療研究開発機構/NISTEP), 小笠原敦 (NISTEP)	1I06 研究開発プロジェクトにおける終了後評価に関する分析 ○鍛冶日奈子, 一色俊之, 佐藤嘉晃 (NEDO)	
11:00	1A07 EU-FPにおけるイノベーション・システムの変遷—アセスメントと評価手法をめぐる— ○平澤 洽 (未来工研), Paveena Lalitnorasate (東工大/未来工研)	1B07 討論	1C07 技術企業における中央研究所の今日的な創造的風土に関する考察 ○板谷和彦 (東京農工大)	1D07 サイエンス・コンテンツ・イノベーションの可能性—先端科学と先端コンテンツの交流を加速する— ○妹尾堅一郎, 伊澤久美, 高橋耕二, 瀬川丈二 (NPO産学連携推進機構)		1F07 討論	1G07 再生エネルギーを利用した地域活性化の可能性の分析—小水力発電の事例分析 ○三森八重子 (阪大)	1H07 事業化支援を担うテクノロジーインキュベータ創出のための政策対応—イスラエル, シンガポールでの経験— 竹岡紫陽 (みずほ情報総/立命館大), 榎原伸彦 (早大)	1I07 科学技術行政の信頼回復に関する計量分析とweb調査補正 ○細坪護挙 (NISTEP)	

11:15

10月10日(土) 11:15~12:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
11:15	1A08 討論		1C08 経営戦略における ルールメイキングの 重要性 ○岩本 隆 (慶大)	1D08 討論				1H08 我が国の国家研究 機関における 民間企業との共同 研究の在り方 ○原 岳広 (三菱 商事), 醍醐 市朗, 後藤芳一 (東大)	1I08 非財務情報の非 定型開示と企業 価値 ○小野美和 (一 橋大)	企画セッション 続き
11:30										
11:45										
12:00										

10月10日(土) 12:15~13:00

総会

10月10日(土) 13:00~13:45

学会賞・論文賞 表彰式, 表彰者講演
功労賞 表彰式

63号館 2階 03~05会議室

63号館 2階 03~05会議室

10月10日(土) 14:00~17:40

シンポジウム

「次世代をリードする科学技術・イノベーション人材」

主催者挨拶

吉海 正憲 (本学会会長)

トーンセッティング1

松本 紘 (理化学研究所理事長)

トーンセッティング2

野間 口有 (三菱電機相談役)

パネルディスカッション

パネリスト 伊藤 順司 (住友電気工業常務取締役・研究開発本部長)
岩野 和生 (東京工業大学大学院客員教授/
三菱商事ビジネスサービス部門顧問)
妹尾 堅一郎 (産学連携推進機構理事長/本学会副会長)
平澤 冷 (未来工学研究所理事長)
松本 紘 (理化学研究所理事長)
コメンテーター 矢野 敬二 (MIT産業学際会日本事務所副所長)
モデレーター 片岡 利文 (NHK解説委員)

閉会挨拶

永野 博 (本学会副会長)

63号館 2階 03~05会議室

10月11日(日) 9:30~10:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
	一般講演 〈ホットイシュー〉 イノベーション・システムの変遷と今後の展望②	一般講演 〈ホットイシュー〉 イノベーション人材の育成と確保②	一般講演 〈ホットイシュー〉 デジタル化時代のイノベーション戦略①	一般講演 〈ホットイシュー〉 コミュニティ型イノベーションの可能性と課題②	一般講演 〈ホットイシュー〉 イノベーション・システムの変遷と今後の展望③	一般講演 〈ホットイシュー〉 大学・公的研究機関におけるイノベーションに向けた研究開発戦略②	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)②	一般講演 研究・イノベーション政策②	一般講演 分析と評価②	
	座長 小山田 和仁	座長 能見 利彦	座長 近藤 正幸	座長 江藤 学	座長 旭岡 観峻	座長 細野 光章	座長 濱岡 豊	座長 山口 佳和	座長 吉岡(小林) 徹	
9:30	2A01 第4期科学技術基本計画期間中の我が国の科学技術やイノベーションの状況変化：研究者・有識者への継続的な意識調査(NISTEP定点調査)から見えるもの ○伊神正貴(NISTEP)	2B01 技術商業化効果を兼ねた起業家育成プログラムの開発と実施 ○松橋俊彦, 加藤浩介, 松行輝昌(阪大), 高田 仁(九大)	2C01 IoTが拓く新ビジネス環境とイノベーション戦略 一常にモノがネットワークに繋がる世界にいかに対処すべきか ○高橋 浩(北陸先端大)	2D01 シェアリングエコノミーの本質と社会受容性に関する考察 ○奥和田久美(北陸先端大/NISTEP), 牧野司(東京海上研)	2E01 ワークスタイルイノベーションとプレクスルー経営 ○大西 徹(ジェムコ日本経営)	2F01 新たな産学連携モデルの開発と検証①—SSMに基づくモデルの構想と実装 ○高橋真吾(早大), 田原敬一郎(未来工研)	2G01 種苗ビジネスの整理と産業生態系の変容に関する考察 ○杉山立志, 妹尾堅一郎, 伊藤宏比古, 赤星年隆, 久保恵美, 瀬川丈史(NPO産学連携推進機構)	2H01 予測が実現した課題に関する科学技術白書の重要施策の推移 ○岸本晃彦, 横尾淑子, 富澤宏之(NISTEP)	2I01 HRテクノロジーの経営への活用—サービス業における従業員満足度調査結果のビッグデータ分析— ○岩本 隆(慶大), 萩原隆史(デロイト トーマツ コンサルティング)	
9:45	2A02 科学技術における諸状況の相互関係を可視化する—NISTEP定点調査2011-2014を用いた試行的分析— ○福澤尚美, 伊神正貴(NISTEP)	2B02 実企業を対象としたPBL活動を行う学生チームへの育成支援 ○山戸昭三(愛媛大)	2C02 IoTを触媒としたイノベーション創出の一考察 ○城村麻理子, 鈴木 浩(日本経済大)	2D02 「クラウドイノベーション」の発展：開発の知識創造にも群衆が参画 ○中田行彦(立命館アジア太平洋大)	2E02 イノベーションを強化する組織とマクロ分析の活用法 ○鈴木 薫(一橋大)	2F02 新たな産学連携モデルの開発と検証②—シーズとニーズの新結合のためのアプローチ ○島岡未来子, 高橋真吾(早大), 田原敬一郎(未来工研), 白井明子(早大)	2G02 食品加工技術におけるビジネスモデル—全体性保持技術を事例とした一考察— ○赤星年隆, 妹尾堅一郎, 久保恵美, 伊藤宏比古, 瀬川丈史, 杉山立志(NPO産学連携推進機構)	2H02 中長期的な科学技術予測における専門家見解の収れん傾向 ○横尾淑子, 小柴 等, 小笠原敦(NISTEP)	2I02 経営へのビッグデータ分析技術の活用—ビッグデータ分析によるIR・PR活動の株価への影響— ○野村真規, 新改敬英, 山田隆史, 岩本 隆(慶大), 酒井光郎, 姉崎裕樹(ベクトル)	

10:00

10月11日(日) 10:00~10:45

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
10:00	2A03 科学技術基本計画と「科学技術イノベーション政策の科学」：到達点と今後の展望 ○赤池伸一（文科省）	2B03 研究力強化に資する研究推進支援人材（URA）の在り方 ○高橋真木子（金沢工大），吉岡（小林）徹（学術振興会）	2C03 グローバルな競争・協調環境におけるIoTサービスビジネスデザイン手法 ○内平直志（北陸先端大），石松宏和（日本経済大），井上敬介（北陸先端大）	2D03 日本の大学におけるクラウドファンディング活用の可能性の検討 ○網中裕一（一橋大）	2E03 未来予測のイノベーション戦略への反映における新たな動き ○清水克彦（東京創研）	2F03 新たな産学連携モデルの開発と検証③—関係者のメンタルモデルの変容に着目して ○田原敬一郎（未来工研），高橋真吾（早大）	2G03 ビジネスモデルにおける参入抑制と参入促進のデザイン—機能性食材事業を事例とした—考察— ○久保恵美，妹尾堅一郎，伊藤宏比古，赤星年隆，瀬川丈史，杉山立志（NPO産学連携推進機構）	2H03 未来の産業創造と社会変革に向けた新しいものづくりプラットフォーム—第10回科学技術予測調査・国際的視点からのシナリオプランニング— ○蒲生秀典，小柴 等，七丈直弘（NISTEP）	2I03 IT業界のコンセプトトレンドの分析手法—クラウドコンピューティングの事例研究— ○片岡利枝子，神田陽治，内平直志，井川康夫（北陸先端大）	APU企画セッション「グローバル・ニッチトップ（GNT）企業と中堅・中小企業の国際化」 中堅・中小企業の国際戦略（仮） ○牧田正裕（立命館アジア太平洋大） ○福谷正信（立命館アジア太平洋大） 「独り勝ち」のドイツから日本の「地方・中小企業」への示唆 ○岩本晃一（経産省） グローバル・ニッチトップの事業戦略1（仮） ○岡田 清，○中山晴生（立命館アジア太平洋大）
10:15	2A04 オープンアクセス・オープンサイエンス政策の現状と課題 ○林 和弘（NISTEP）	2B04 スイスにおけるリサーチ・アドミニストレーターの制度設計 ○ヤング吉原麻里子（立命館大），玄場公規（法政大），玉田俊平太（関西学院大）	2C04 北九州地域における3次元ものづくりの実態と政策含意 ○竹田陽子（横国大）	2D04 政策形成プロセスへの市民参画—オリンピック・パラリンピック、ロボット、地方創生を例に— ○加納 圭（滋賀大/京大）	2E04 イノベーションの新潮流 ○旭岡叡峻（インフラ研究センター）	2F04 大学等における優秀な若手研究者のリテンション・マネジメント2 ○丸山浩平（早大）	2G04 植物工場の役割と医（福）食農連携への貢献 ○伊藤宏比古，妹尾堅一郎，久保恵美，赤星年隆，瀬川丈史，杉山立志（NPO産学連携推進機構）	2H04 地域資源を活用した食料生産と生態系サービスの維持—国際的視点からのシナリオプランニング— ○相馬りか，小笠原敦（NISTEP）	2I04 公設試験研究機関における農業分野のプロダクト・イノベーションに関する定量分析 ○野津 喬（実践女子大）	グローバル・ニッチトップの事業戦略1（仮） ○岡田 清，○中山晴生（立命館アジア太平洋大）
10:30	2A05 科学技術イノベーションと人文・社会科学—分野を超えた連携に向けて— ○前田知子，伊藤哲也，治部眞里，日紫喜豊，黒田昌裕，有本建男（JST）	2B05 大学の研究経営におけるリサーチ・アドミニストレーターの在り方 ○岡田直資，江端新吾，加藤真樹（北大）	2C05 討論	2D05 日本におけるマルチステークホルダ参加型共創活動の普及に向けて—Living Labをケースとして— ○西尾好司（富士通総研）	2E05 新産業創造のためのブレイクスルー経営 ○岩本 隆（慶大）	2F05 科学技術知識のスピルオーバーの測定：公的研究機関に関する特許—論文引用リンクの定量的分析 ○富澤宏之（NISTEP）	2G05 製造業古典モデルにおける「1：N」の形成パターン—食材事業を事例とした「モノのサービス武装」に関する—考察— ○瀬川丈史，妹尾堅一郎，赤星年隆，久保恵美，伊藤宏比古，杉山立志（NPO産学連携推進機構）	2H05 健康長寿社会の実現に向けた心身の健全化—国際的視点からのシナリオプランニング— ○本間央之，（NISTEP），重茂浩美（日本医療研究開発機構/NISTEP），小笠原敦（NISTEP）	2I05 大学等教員の職務活動の変化 ○神田由美子（NISTEP）	グローバル化と企業戦略について考える ○小沼良直（未来工研） グローバル・ニッチトップ企業の企業タイプの類型化 ○吉村哲哉（三菱総研）

10:45

10月11日(日) 12:00~12:45

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
	一般講演 技術経営(教育・育成)	一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)②	一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)④	一般講演 国際(競争と協調)	一般講演 産官学連携・地域①	一般講演 知的財産①	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化) ③	一般講演 研究・イノベーション 政策③	一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)⑤	
	座長 林 和弘	座長 後藤 芳一	座長 西尾 好司	座長 田原 敬一郎	座長 高橋 真吾	座長 富澤 宏之	座長 七丈 直弘	座長 斎藤 尚樹	座長 藤原 孝男	
12:00	2A11 技術系人材の研究 技術開発成果の 分析 ○根本正博(日本 原子力研究開発 機構)	2B11 日本企業の研究 開発 2007-2014 ○濱岡 豊, 郷 香野子(慶大)	2C11 乗用車の機能的 価値と意味的価 値の購買時の日 中比較研究 ○蘇 哲, 櫻井 敬三(日本経済 大)	2D11 川下ビジネスへ の初挑戦を途上 国で展開—三菱 製紙の珠海清菱 浄化科技有限公 司(中国)の事例— ○近藤正幸(横 国大)	2E11 「価値共創」の 視点による産学 連携促進要因に 関する考察 ○赤井礼治郎, 白肌邦生, 梅本 勝博(北陸先端 大)	2F11 国立大学に所属 する特許発明者 に関する分析 ○細野光章, 中 山保夫, 富澤宏 之(NISTEP)	2G11 発表中止	2H11 イノベーション を含む新聞記事 のテキストマイ ニング分析 ○山口佳和(千 葉工大)	2I11 ナショナルプロ ジェクトのR& Dマネジメント ○吉田朋央, 竹 下 満(NEDO)	
12:15	2A12 標準化研究の動 向と研究課題の 変遷 ○江藤 学(一 橋大)	2B12 日本企業の製品 開発 2007-2014 ○濱岡 豊, 郷 香野子(慶大)	2C12 デジタルカメラ 市場の一考察 ○今野健一(SKN コンサルティング グ)	2D12 日本企業の途上 国における川 上・川下への新 たなる技術開発 の挑戦—中国と タイでの事例— ○近藤正幸(横 国大)	2E12 研究開発型中小 企業における産 学連携活動の社 内への影響 ○小西 隆 (JST), 赤井研 樹, 西野成昭, 影山和郎(東 大)	2F12 産学連携コン ソーシアムの特 許情報と参画企 業の特許との間 の相互影響に関 する研究:Fター ムを使用した技 術軌道分析によ る解明 ○横山智弘, 長 平彰夫, 小出 実(東北大)	2G12 Identification of evolutionary characteristics of emerging technologies: the case of Smart Grid technology in Japan ○Jin Tiecheng, Kumiko Miyazaki (TITECH)	2H12 最先端学術分野 に適用する既存 科学技術候補の 抽出に関する研 究 ○岩見紫乃 (JST), 梶川裕 矢, 原田大地 (東工大)	2I12 パズル象限 のプロジェクト マネジメントに ついて ○竹下 満, 吉 田朋央(NEDO)	
12:30	2A13 情報正当化過程 における情報・ 対人知覚の影響 分析 ○伊藤朝陽, 白 肌邦生(北陸先 端大)	2B13 モジュール化の 進展と自動車部 品メーカーの行 動分析 ○加藤敦宣(成 城大)	2C13 論文・特許テキ スト相関分析に よるIoT技術の産 業化分野の抽出 ○高野泰朋, 梶 川裕矢(東工 大)	2D13 日本企業の国際 産学共同研究 ○鈴木真也 (NISTEP), 永 田晃也(九大)	2E13 産学共同研究の 創成における連 携部門の関わり に関する一考察 ○谷口邦彦, 中 川功一, 小林敏 男(阪大)	2F13 出願人名の名寄 せを利用した特 許出願件数の伸 びに関する分析 ○大石宏晶, 中 村達生, 片桐広 貴, 峯尾翔太 (VALUENEX), 富澤宏之, 中山 保夫(NISTEP)	2G13 社会認知の変化 が産業間の新た な連携と既存産 業の活動に与え る影響 ○鈴木 薫(一 橋大), 宮本太 郎(プリヂスト ン)	2H13 内容の類似性評 価手法を利用し た同一特許発明 者の特定 ○峯尾翔太, 中 村達生, 片桐広 貴, 大石宏晶 (VALUENEX), 富澤宏之, 中山 保夫(NISTEP)	2I13 問いの共有で始 めるロードマッ ピングの提案 ○江川卓秀, 白 肌邦生(北陸先 端大)	

12:45

10月11日(日) 12:45~13:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
12:45	2A14 大手製造企業の 企業内技術者へ のMOT取り込み教 育の変遷と今後 のあるべき姿 ○櫻井敬三(日 本経済大)	2B14 意匠権を用いた デザインの企業 パフォーマンス に対する影響評 価の試み ○勝本雅和, 大 西麻未(京都工 芸繊維大)	2C14 高収益部品メー カーにおける製 品戦略—キーエ ンスとヒロセ電 機の比較分析— ○佐藤千洋(東 北大)	2D14 国際事業におい て真に両国のメ リットとなる事 業形態の模索 ○西田由布子, 北川和也 (NEDO)	2E14 プログラム型産 学連携組織—東 京大学大植イノ ベーション協創 事業の場合— ○太田与洋(未 来工研), 黒倉 壽, 鎌田 実 (東大)	2F14 特許無効審判と 特許侵害訴訟に おける特許の無 効判断 ○東野博文(弁 理士)	2G14 サステイナブル サプライチェーン マネジメント と競争優位性 との関係性 ○松浦清一, 伊 佐田文彦(関西 大)	2H14 横断的科学技术 政策の評価とそ れによるトップ レベル研究者の 動向 ○田中和哉, 坂 田一郎(東大)	2I14 製品開発管理と 技術者能力育 成・進取的行動 ○徳丸宜穂(名 工大)	
13:00		2B15 中小企業のデザ インイノベー ション—事例研 究から見る製品 開発におけるデ ザイナーの役割 — ○長谷川光一 (九大)	2C15 組立メーカーと 部品メーカーの 取引関係におけ る技術力蓄積の メカニズムに関 する考察 ○佐藤政行, 櫻 井敬三(日本経 済大)	2D15 日本企業におけ る海外R&Dマネジ メントの変化に 関する考察 ○安田英土(江 戸川大), 長平 彰夫(東北大)	2E15 高等専門学校の 社会連携から生 まれるイノベー ション ○澤浦文章(国 立高専機構/筑 波大)	2F15 日本化学系企業 の特許出願と収 益性との関連に ついて ○正井純子		2H15 オープンデータ に関する諸外国 の取組状況と我 が国の課題 ○高谷 徹, 吉 村哲哉(三菱総 研)	2I15 停滞産業のTMTが 研究開発費支出 と多角化に与え る影響(第二 報) ○旭井亮一	

13:15

10月11日(日) 13:00~16:45

63号館 2階 03~05会議室

公開特別セッション

イノベーションフロンティア分科会・早稲田大学合同特別セッション

「新しい日本の成長力の構造は何か」~産業の新たなイノベーションの方法・政策に向けて~

開会挨拶

吉海正憲 (本学会会長)

特別講演

久世和資 (日本IBM株式会社執行役員)
 竹林一 (ドコモ・ヘルスケア株式会社代表取締役社長)
 朝日透 (早稲田大学理工学術院教授)
 安永裕幸 (国立研究開発法人産業技術総合研究所理事・企画本部長/
 前経済産業省産業技術環境局大臣官房審議官)

パネル討論

パネリスト

米良 はるか (READYFOR株式会社代表取締役)
 澤谷 由里子 (早稲田大学研究戦略センター教授)
 +特別講演者4名

モデレータ

小林直人 (早稲田大学研究戦略センター副所長・教授)

閉会挨拶

高橋真吾 (早稲田大学理工学術院教授)

10月11日(日) 13:30~14:15

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
	一般講演 〈ホットイシュー〉 イノベーション・システムの変遷と今後の展望④	一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)③	一般講演 〈ホットイシュー〉 デジタル化時代のイノベーション戦略②	一般講演 科学と社会①	一般講演 産官学連携・地域②	一般講演 〈ホットイシュー〉 大学・公的研究機関 におけるイノベーション に向けた研究開発 戦略③	一般講演 人材	一般講演 研究・イノベーション 政策④	一般講演 分析と評価③	JWSE分科会企画セッション② 「女性エンジニアの活躍のために」
	座長 赤池伸一	座長 枝村一磨	座長 妹尾堅一郎	座長 佐藤 靖	座長 長谷川光一	座長 加藤 浩	座長 仙石 慎太郎	座長 遠藤 悟	座長 名取 隆	座長 吉祥瑞枝
13:30	2A17 ネットワークの場におけるイノベーション ○小松康俊(日本経済大)	2B17 国内製薬企業の特許共同出願に見るパートナーシップのネットワーク分析 ○植西祐子(名商大), 伊佐田文彦(関西大)	2C17 サイバー・フィジカル・システム(CPS)に対応する技術政策の最適解 ○中村吉明(産総研)	2D17 情報提供の観点からの非専門家と専門家の分類及び対話の可能性 ○伊藤裕子(JST)	2E17 工業系公設試験研究機関の地場産業への貢献事例の分析 ○小林俊哉, 永田晃也(九大)	2F17 コンソーシアムをイノベーションの起点とする産官学連携と価値共創—おおさかグリーンナノコンソーシアムの事例より— ○高田耕平, 中許昌美, 大野敏信, 内村英一郎, 国方京子(大阪市立工業研)	2G17 タイのエンジニアの転職意識(第一報) ○近藤正幸(横国大)	2H17 科学技術イノベーション政策の俯瞰—その体系整理に向けて— ○松尾敬子, 有本建男, 佐藤靖, 佐野多紀子(JST)	2I17 ファンディングプログラムの研究成果把握方法の検証とその複合的利用による分析の試み ○山下泰弘(JST), 林 隆之(大学評価・学位授与機構)	挨拶 ○中原恒雄(元本学会会長) 基調講演 持続可能な科学技術・イノベーション創造立国 つくりの要—エンジニアリング・リベラルアーツのすすめ— ○柘植綾夫(科学技術国際交流センター)
13:45	2A18 産業技術政策の変遷と今後の新ビジネス検討手法の展望 ○能見利彦(経産省)	2B18 希少疾患の研究及び医薬品開発動向の日欧比較 ○溝口裕邦, 加納信吾, 山中隆幸(東大)	2C18 人工知能やロボットの社会的影響に関する先行的研究動向 ○西下佳代(JST), 奥和田久美(NISTEP), 矢島章夫, 茅 明子(JST)	2D18 科学技術コミュニケーションの著されかた2 ○齋藤芳子(名大)	2E18 産業クラスター計画の地域差に関する分析 ○佐脇政孝(産総研)	2F18 弘前COI拠点における研究開発戦略 ○山崎淳一郎(弘前大)	2G18 シンガポールのグローバル人材育成を支える二言語制度の政策・教育について ○氏家佐江子(SBFコンサルティング)	2H18 イノベーション政策としてのクリエイティブ産業政策 ○木村めぐみ(一橋大)	2I18 論文の謝辞情報を用いたファンディング情報把握に向けて ○伊神正貫(NISTEP)	私の主張—女性エンジニア活躍のために— ○小口幸成(鷗友学園) ○鹿野憲子(NPO日本PE・FE試験協議会) ○杉田 清(日本工学アカデミー) ○土屋秀雄(元味の素) ○吉井洋子(耐火物技術協会)
14:00	2A19 ボトムアップ型イノベーション支援政策の社会的要請対応(長期的視点)(事例:「サポイン制度(ニーズに対応させた枠組自体の改変)」) ○後藤芳一(東大), 楠田真之, 高倉秀和(中小企業庁)	2B19 日本の製造業システムの医療分野展開 ○橋本新平(麻生), 小笠原敦(NISTEP), 重茂浩美(日本医療研究開発機構), 増本陽秀, 安藤廣美(麻生)	2C19 スマホさえ「すり合わせ」から「モジュール化」へ:シャープ危機の事例分析から ○中田行彦(立命館アジア太平洋大)	2D19 国会図書館における科学技術イノベーション調査と立法補佐 ○小林信一, 榎孝浩(国立国会図書館)	2E19 技術特性(共同発明傾向)の異なる技術分野間の発明者の地理的分布傾向に関する比較分析 ○松本久仁子(東大)	2F19 北海道大学における機器共用政策と研究基盤戦略—グローバルファシリティーセンター構想— ○江端新吾, 網塚 浩(北大)	2G19 なぜ海外の研究人材が集まるのか:物質・材料研究機構の人的施策に関する質的調査 ○松井真也(放射線医学総合研)	2H19 研究開発関連の投資目標に関する調査分析 ○荒木杏奈, 吉村哲哉(三菱総研)	2I19 我が国の大学・公的研究機関に関する情報のアーカイブ化—NISTEP大学・公的研究機関名辞書の整備— 小野寺夏生, 伊神正貫, 富澤宏之(NISTEP)	挨拶 ○武田康嗣(元本学会会長)

10月11日(日) 14:15~14:45

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
14:15	2A20 ボトムアップ型 イノベーション 支援政策の社会 要請対応（短期 的視点）（事 例：「サボイン 制度（短期的 ニーズに対応さ せた制度の機動 的修正対 応）」） ○楠田真之，高 倉秀和（中小企 業庁），後藤芳 一（東大）	2B20 健康食品・機能 性食品と呼ばれ る製品の各国関 連規制状況比較 及びその状況を 踏まえた製品開 発戦略に関する 研究 ○児玉耕太（北 大），仙石慎太 郎（東工大）， 荒戸照世（北 大），池田秀子 （日本健康食品 規格協会），岡 崎 敬（リバネ ス）	2C20 科学技術予測調 査からみる健 康・医療情報の 電子化／IT化と ビッグデータ利 活用の方向性 ○重茂浩美（日 本医療研究開発 機構／ NISTEP），田中 二郎，橋本新平 （麻生／飯塚病 院），本間央 之，小笠原敦 （NISTEP）	2D20 大型加速器を用 いた大規模物理 学実験グループ におけるナレッ ジマネジメント ○足立枝実子， 伊藤泰信，梅本 勝博（北陸先端 大）	2E20 コーディネータ 介在型ギャップ ファンドにおけ る利用状況の地 域間・制度間比 較 ○前波晴彦（鳥 取大） ○桑島修一郎 （京大）	2F20 産官学連携によ るイノベーション 創出について の考察—京都大 学における企業 との共同研究の 現状から— ○桑島修一郎 （京大）	2G20 アカデミアに所 属する研究者の 海外流出に関す る実態の分析 ○山野宏太郎 （三菱総研）	2H20 スタートアップ 企業における助 成金の位置づけ と企業評価指標 に関する研究 ○田島照久（東 大）	2I20 大学における研 究拠点の役割： 学部局レベル の論文分析から の考察 ○村上昭義，阪 彩香，伊神正貫 （NISTEP）	企画セッション 続き
14:30	2A21 イノベーション ・システムの 構造と機能：技 術の創出、普 及、活用の視点 から ○三藤利雄（立 命館大）	2B21 不確定性の高い 市場に対する企 業内研究マネジ メント—花王の 化粧品研究プロ ジェクト— ○渡部 暢（京 大）	2C21 デジタル化時代 のイノベーション 戦略—ICT大国 フィンランド・ シンガポールの 同質性・異質性 ○渡辺千代（シ ンガポール国立 大／フィンラン ドユヴァスキュ ラ大）	2D21 気候工学：研究 の国際動向とス テークホルダー との協働による わが国の研究ア ジェンダ創出の 試み ○杉山昌広（東 大），石井 敦 （東北大），小 杉隆信（立命館 大），朝山慎一 郎，江守正多 （国立環境研）	2E21 地域イノベー ションエコシス テムの創生と発 展メカニズム： 長崎EV&ITSコン ソーシアムの事 例 ○鈴木高宏（東 北大），糸久正 人（法政大）	2F21 産学官連携イノ ベーションプ ラットフォーム の整備および医 療分野における 社会貢献事例 （革新的医療技 術創出拠点プロ ジェクト）の報 告 ○天野優子（日 本医療研究開発 機構）	2G21 21世紀の研究開 連求人市場の俯 瞰 ○山下泰弘 （JST），川島浩 誉（NISTEP）	2H21 イノベーション を促進する『公 共調達』とは？ —諸外国におけ るSBIRの取組状 況— ○佐々木玄太 （三菱総研）	2I21 テキスト分析に もとづく部局レ ベルでの研究分 野分布マップの 開発 ○伊東真知子 （国立遺伝学研 究所）	

14:45

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場
14:45	2A22 科学技術イノベーション政策の総合的マネジメントシステムの確立に向けた課題 ○小山田和仁, 井上 敦, 原泰史(政研大), 赤池伸一, 堀田 厚(文科省), 伊地知寛博(成城大)	2B22 医薬品の開発過程の実証的考察: 疾患領域・技術に着目して ○齋藤裕美(千葉大), 隅藏康一(政研大)	2C22 モノとサービスの3つの関係・7つのモデル—「製造業のサービス化」に関する一考察— ○妹尾堅一郎(NPO産学連携推進機構)	2D22 Hydrogen Hypeを超えて—燃料電池に対する社会受容性の分析 ○永田晃也, 小林俊哉, 西釜義勝(九大)	2E22 「おもてなし」型価値共創の視点(第5報)—「紀の国トレイナート」事例にみるアートによる地域活性化 ○中村孝太郎(イー・クラフト/北陸先端大), 廣本直子(紀の国トレイナート), 中山仁(NPO紀州熊野応援団理事)	2F22 討論	2G22 診療放射線技師の能力開発について—チーム医療への貢献を念頭に— ○片桐邦彦, 名取 隆(立命館大)	2H22 抽象化に基づく類推とコア技術の用途開発 ○廣瀬正幸(一橋大)	2I22 論文生産履歴から見る日本の研究者の分布と移動 ○川島浩誉, 富澤宏之(NISTEP)	企画セッション 続き
15:00	2A23 知識産業革命の深耕と日本成功戦略 ○旭岡叡峻(インフラ研究センター)		2C23 討論		2E23 研究開発費の地域的偏在に関する分析 ○野澤一博(NISETP)					
15:15	2A24 サイエンス型産業における持続的発展の研究: 「知識と人」産学循環モデル ○飯嶋秀樹, 中田喜文(同志社大), 山口栄一(京大)	一般講演 〈ホット 이슈〉イノベーション人材の育成と確保③ 座長 内平直志	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)⑥ 座長 中田行彦	一般講演 科学と社会② 座長 永田晃也	2E24 地域人材共同育成コンソーシアムによる産業振興・地域活性化 ○西川洋行(県立広島大), 有田耕一郎, 竹本寛美(NPOキャリアプロジェクト広島)	一般講演 知的財産② 座長 桑島修一郎	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)④ 座長 中村吉明	一般講演 研究・イノベーション政策⑤ 座長 小林信一	一般講演 イノベーション・起業 座長 渡辺千仍	
		2B24 高専・技術科学大学におけるイノベーション人材の育成 ○鈴木信貴, 市坪 誠(長岡技大)	2C24 日本企業のグローバル研究開発体制の構築とイノベーション創出に関する課題 ○稲穂健市(東北大)	2D24 社会的問題の顕在性と潜在性が研究成果に与える影響 ○茅 明子(JST), 奥和田久美(NISTEP)		2F24 バイオベンチャー特許の成長オプション評価へのベイジアン探索の応用可能性 ○藤原孝男(豊橋技科大)	2G24 日本企業におけるイノベーション・マネジメントの取組事例や課題 ○小沼良直, 今村 努, 佐藤健生, 林 降臣(未来工研), 隅藏康一(政研大/NISTEP), 古澤陽子, 枝村一磨, 福澤尚美(NISTEP)	2H24 米国におけるイノベーション創出基盤に関する課題—基礎研究を中心とした国際比較による理解の試み ○遠藤 悟(日本学術振興会)	2I24 中小企業のイノベーション創出における課題と対応策—組織慣性、ペンローズ制約、技術と市場の不確実性の視点から— ○名取 隆(立命館大)	

10月11日(日) 15:30~16:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	H会場	I会場	J会場	
15:30	2A25 討論	2B25 国立高等専門学校制度の現状と課題について—高度化再編、単一学科改組再編— ○渡部順一(東北工大), 薄葉祐子(鶴岡工業高専)	2C25 共同研究開発を通じたイノベーション: NEDOプロジェクトの事例 ○高田直樹(一橋大)	2D25 政策立案と科学—現代社会における科学的助言の潮流 ○佐藤 靖, 松尾敬子, 有本建男(JST)		2F25 特許行政と薬事行政による医薬品の保護に関する考察 ○加藤 浩(日大)	2G25 幹細胞・再生医療の規制改革・産業動向と社会的インパクト ○仙石慎太郎(東工大), 櫻井満也, 八代嘉美(京大)	2H25 米国「科学イノベーション政策の科学(SciSIP)」の動向と分析 ○林 信濃, 佐野多紀子, 松尾敬子(JST)	2I25 CoPSプロジェクトにおける信頼と技術者コミュニティの形成 ○今井寿子(立命館大)	企画セッション 続き	
15:45		2B26 ポストドクター等の流動性に関する調査研究 ○篠田裕美(NISTEP)	2C26 技術提供の決定要因に関する分析 ○西川浩平(摂南大), 金間大介(東京農大)	2D26 政策立案と科学—医薬品審査と地球温暖化の事例 ○佐藤 靖, 有本建男(JST)		2F26 プロダクト・バイ・プロセス・クレームの解釈に関する一考察 ○佐々木通孝(一橋大)	2G26 コンシューマエレクトロニクス企業のヘルスケア事業への参入(ソニーの事例) ○服部健一(インテレクチュアル・ベンチャーズ)	2H26 主要国における橋渡し研究基盤整備の支援—英国の事例 ○津田憂子(JST)	2I26 CoPSプロジェクトにおける技術者コミュニティと新たな技術分野の確立 ○今井寿子(立命館大)		
16:00		2B27 「第1回 日本博士人材追跡調査(JD-Pro)」から見た研究者の育成と課題 ○小林淑恵(NISTEP)	2C27 日本の民間企業の研究開発活動に関する経時変化 ○枝村一磨, 隅藏康一, 古澤陽子(NISTEP)	2D27 政策立案と科学—食の安全と地震予知の事例 ○松尾敬子, 有本建男(JST)		2F27 著作権等管理事業法の政策効果/音楽の著作権市場におけるanticommonsの実証 ○門脇 諒(一橋大)	2G27 医療機器開発・事業化プロセスにおける知的財産戦略及び薬事法制への対応 ○上條由紀子(早大)	2H27 主要国における橋渡し研究基盤整備の支援—中国の事例 ○周 少丹(JST)	2I27 なぜ大学発ベンチャーは失敗するのか—私の失敗から— ○梅田博之(中央大)		
16:15		2B28 理系の女性の進路選択における母親の影響の分析 ○林 裕子(山口大), 國井秀子(芝浦工大)	2C28 外部知識の活用とイノベーション ○隅藏康一(政研大/NISTEP), 古澤陽子, 枝村一磨, 福澤尚美(NISTEP), 小沼良直(未来工研)	2D28 第10回科学技術予測調査シナリオプランニングにみる世界の中の日本: 2030年の社会像—国際的視点からのシナリオプランニング— ○小柴 等, 浦島邦子, 相馬りか, 柿崎文彦, 横尾淑子, 小笠原敦(NISTEP)				2H28 主要国における橋渡し研究基盤整備の支援—米国の事例 ○峯畑昌道(JST)	2I28 東京大学における大学発ベンチャーの属性に関する分析 ○長谷川克也, 菅原岳人(東大)		

16:30

